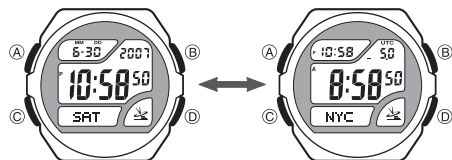


デモ表示について

本機は工場出荷時に「デモ表示」に設定してあります。デモ表示では時計の機能の一部を自動的に表示し続けます。
※デモ表示中は通常のボタン操作はできません。

また、電波受信も行ないません。



●デモ表示の解除

①・②・③・④のいずれかのボタンを押します。

●デモ表示の設定

時刻モードの基本時刻表示のとき、②ボタンを押しながら④ボタンを約2秒間（確認音が鳴るまで）押し続けます。

ライト点灯について

セット中（表示点滅）以外のどのモードのときでも、②ボタンを押すとライトが点灯し、暗いところでも時刻を見ることができます。



※直射日光下ではライト点灯が見えにくくなります。
※ライト点灯中にいずれかのボタンを押したり、アラームなどが鳴り出すと点灯を中断します。
※手動受信中はライトは点灯しません。
※ライト点灯中に時計本体より音が聞こえることがありますが、これはELパネルが点灯する際の振動音であり、異常ではありません。

操作音について

モード切替時などに鳴る操作音のON/OFFを切り替えることができます。

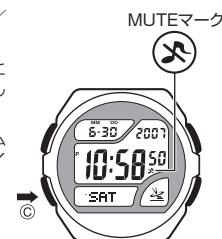
●操作音のON/OFF 設定

セット中（表示点滅）以外のどのモードのときでも③ボタンを約3秒間押します

→確認音が鳴り、操作音のON/OFFが切り替わります。

※操作音をOFFにしているときは、MUTEマークが点灯します。

※操作音がOFFでも、アラーム音、時報音、タイマーのタイムアップ音は鳴ります。



操作のしくみと表示の見方

③ボタンを押すごとに、以下の順でモードが切り替わります。

時刻モード

＜基本時刻表示＞

①ボタン (表示切替え)

← ②ボタン →

③ボタン (モード切替え)

＜最終電波受信日時表示＞

④ボタン (ライト点灯)

★表示切替えについて

①ボタンを押すごとに、「基本時刻表示」と「最終電波受信日時表示」とが切り替わります。

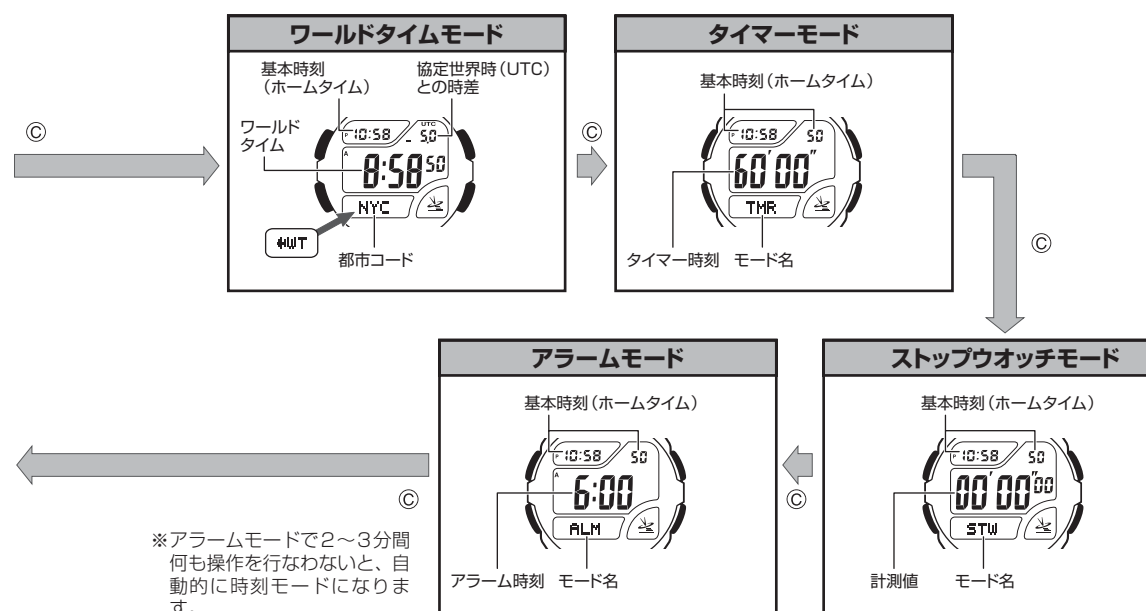
★曜日の表記について

本機の曜日表示は、下記の各言語から選ぶことができます（「d.「曜日の表記言語設定」のときは…」参照）。

英語	スペイン語	フランス語	ポルトガル語	ドイツ語
イタリア語	中国語	ロシア語	日本語	

★月日の並び順について

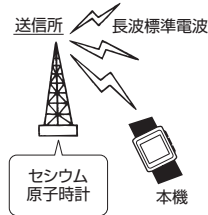
本機の月日表示は、「月・日」または「日・月」のどちらかを選ぶことができます（「e.「月日の並び順切替え」のときは…」参照）。



電波時計について

■ 電波時計とは

正確な時刻情報をのせた長波標準電波を受信することにより、正しい時刻を表示する時計です。



電波時計は正確な標準時を受信していますが、時計内部の時刻演算処理等により、時刻表示に1秒未満のズレが生じます。

■ 標準電波

- 日本の標準電波(JJY)は独立行政法人情報通信研究機構(NICT)が運用しており、福島県田村郡の「おおたかどや山標準電波送信所(40kHz)」および佐賀県と福岡県の境にある「はがね山標準電波送信所(60kHz)」から送信されています。
- アメリカの標準電波(WWVB)はNational Institute of Standards and Technology(NIST)が運用しており、コロラド州にあるフォートコリンス送信所から送信されています。
- イギリスの標準電波(MSF)はNational Physical Laboratory(NPL)が運用しており、ロンドン北西に位置するラグビー送信所から送信されています。
- ドイツの標準電波(DCF77)はPhysikalisch-Technische Bundesanstalt(PTB)が運用しており、フランクフルト南東に位置するマインフリンゲン送信所から送信されています。

日本の正確な時刻情報をのせた標準電波は独立行政法人情報通信研究機構(NICT)日本標準時グループが運用しております。
この標準電波はほぼ24時間継続して送信されていますが、保守作業や雷対策等で一時送信が中断されることがあります。
詳しい情報は独立行政法人情報通信研究機構(NICT)日本標準時グループのホームページをご覧ください。

<http://jjy.nict.go.jp>

※ホームページのアドレスは変更になる場合があります。

- 受信環境により、図の範囲内でも電波を受信できない場合があります。内側の円の範囲を越えると電波が弱くなりますので、受信環境の影響はより大きくなります。
※受信に影響を与える環境・・・地形、建物、天気、季節、時間帯(昼、夜)、各種ノイズ

■ 使用場所について

電波は、以下のような場所では受信しにくくなりますので、このような場所を避けて受信を行なってください。
※電波受信については、ラジオやテレビと同じようにお考えください。



ビルの中およびその周辺
(ビルの谷間など)



高圧線、架線の近く



乗り物の中
(自動車、電車、飛行機など)



家庭電化製品、OA機器のそば
(テレビ、スピーカー、FAX、パソコン、携帯電話など)



電波障害の起きるところ
(工事現場、空港のそばなど)



山の裏側…など

受信がうまくいかないときは、上記のような場所から離れ、受信状況の良いところで再度受信してみてください。

■ 電波の受信範囲の目安

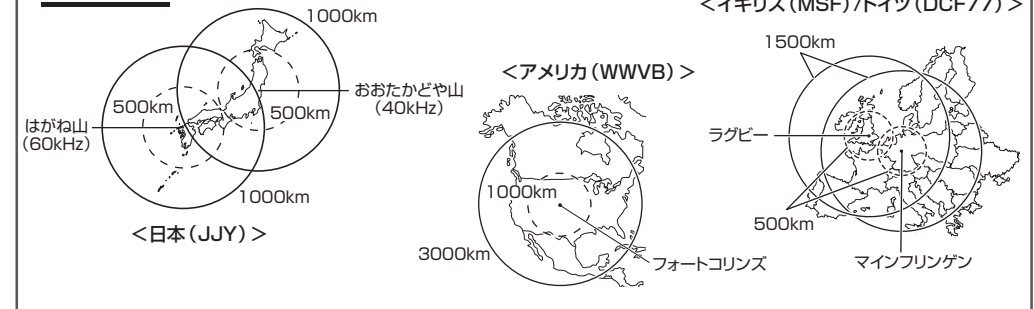
本機は、ホームタイム都市を下記のように設定すると、その都市に対応した標準電波を受信します。

* ホームタイム都市の設定については「セットのしかた」参照。都市コードについては「都市コード一覧」参照。

ホームタイム都市 (受信機能対応都市)	受信電波
TYO, SEL, TPE, BJS, HKG	日本の標準電波 (JJY)
HNL, ANC, YVR, LAX, YEA, DEN, MEX, YWG, CHI, MIA, YTO, NYC, YHZ, YYT	アメリカの標準電波 (WWVB)
LIS, LON, MAD, PAR, ROM, BER, STO, ATH, MOW	イギリスの標準電波 (MSF)、ドイツの標準電波 (DCF77)

※BJS, HKG, HNL, ANC, MOW の各都市は、受信機能対応都市としています。条件が良ければ受信する場合もあります。

送信所の位置



■ 受信方法について

受信方法には、以下の2種類があります。

①自動受信 1日最大6回 (下記の表をご覧ください)

②手動受信 (ボタンを押して手動受信します)

※1日1回受信が成功すれば、その日の自動受信は行ないません。

※工場出荷時には、自動受信を行なうようにセットされていますので、電波を受けるのに適した環境であれば、自動的に受信を行ない、正確な時刻を保ちます。

ただし、BJS, HKG, HNL, ANC, MOW の各都市は自動受信の設定がOFFにセットされています。

*自動受信の設定は「自動受信 ON / OFF の設定」を参照。

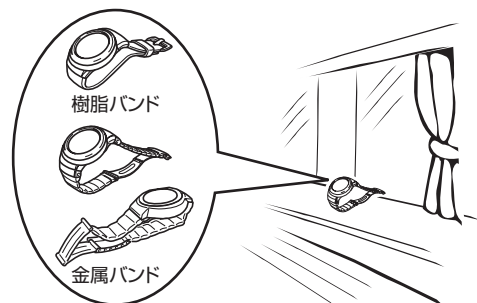
※自動受信は、基本時刻 (「操作のしくみと表示の見方」参照) が下記の自動受信開始時刻になると受信を行ないます。

※設定したホームタイム都市やサマータイム設定によって、自動受信の開始時刻が異なります。

ホームタイム都市		自動受信開始時刻					
		1	2	3	4	5	6
TYO, SEL, TPE, BJS, HKG	通常時刻	午前12時	午前1時	午前2時	午前3時	午前4時	午前5時
HNL, ANC, YVR, LAX, YEA, DEN, MEX, YWG, CHI, MIA, YTO, NYC, YHZ, YYT	通常時刻	午前12時	午前1時	午前2時	午前3時	午前4時	午前5時
	サマータイム	午前12時	午前1時	午前2時	午前3時	午前4時	午前5時
LIS, LON	通常時刻	午前1時	午前2時	午前3時	午前4時	午前5時	翌日午前12時
	サマータイム	午前2時	午前3時	午前4時	午前5時	翌日午前12時	翌日午前1時
MAD, PAR, ROM, BER, STO	通常時刻	午前2時	午前3時	午前4時	午前5時	翌日午前12時	翌日午前1時
	サマータイム	午前3時	午前4時	午前5時	翌日午前12時	翌日午前1時	翌日午前2時
ATH	通常時刻	午前3時	午前4時	午前5時	翌日午前12時	翌日午前1時	翌日午前2時
	サマータイム	午前4時	午前5時	翌日午前12時	翌日午前1時	翌日午前2時	翌日午前3時
MOW	通常時刻	午前4時	午前5時	翌日午前12時	翌日午前1時	翌日午前2時	翌日午前3時
	サマータイム	午前5時	翌日午前12時	翌日午前1時	翌日午前2時	翌日午前3時	午前4時

●受信しやすいようにするために

本機を腕からはずし、金属をさけて下図のように時計上部（12時位置のアンテナ）を外に向けて窓際に置いてください。



- 時計本体を横向きに置くと受信しにくくなります。
- 受信中、時計を動かさないようにしてください。

●受信時間は？

受信時間はおよそ2～7分です。
※ただし、周波数を変えて再受信するため、最大14分かかる場合があります。
* 自動受信 ON / OFF の設定については「自動受信 ON / OFF の設定」参照。

●手動受信

時刻モードのとき

⑩ ボタンを約2秒間押し続けます

→ “RC!” が表示され、受信を開始します。

※受信中は、受信状態のレベル表示（「受信状態のレベル表示」参照）が変化します。



受信状態レベル表示

★受信を中止するときは

⑩ ボタンを押します

※手動受信中は⑩ ボタン以外の操作はできません。

★受信が成功すると

成功した時点で受信を終了し、時刻を修正後、修正日時を表示します。

※修正日時表示後は、⑩ ボタンを押すか、1～2分間何も操作を行なわないと、自動的に時刻表示になります。

★受信が失敗すると（ERR 表示）

時刻修正は行なわれず、“ERR” を表示します。

※“ERR” 表示後は、⑩ ボタンを押すか、1～2分間何も操作を行なわないと、自動的に時刻表示になります。

●受信状態のレベル表示

受信中は受信状態によってレベル表示が変化します。
安定状態がなるべく長く保てる場所で受信してください。



受信状態レベル表示



※受信しやすい場所でも、安定するまで約10秒ほどかかります。

- 受信状態のレベル表示は、受信状態の確認および使用場所を決める際の目安としてお使いください。
- 天候、時間、環境等により電波状況は変化します。

●受信日時の確認

時刻モードの基本時刻表示のときに⑩ ボタンを押します。

→ 受信により最後に修正した月日と時分を表示します。

※一度も受信に成功しなかったときは、“— — —” を表示します。

※基本時刻表示に戻すには、もう一度⑩ ボタンを押します。

※1～2分間何も操作を行なわないと、自動的に時刻表示になります。

最終電波受信日



最終電波受信時刻

■自動受信 ON / OFF の設定

自動受信を OFF にすると、電波の自動受信をさせなくすることが出来ます。

※ホームタイム都市を受信機能対応都市に設定していると、自動受信 ON / OFF の設定を行なうことができます。

* 受信機能対応都市については、「電波の受信範囲の目安」参照。

1. 最終電波受信日時表示にする

時刻モードの基本時刻表示のとき

⑩ ボタンを押します

→ 受信日時を表示します。

※1～2分間何も操作を行なわないと、自動的に時刻表示になります。



2. セット状態にする

⑩ ボタンを約2秒間押し続けます

→ ON または OFF が点滅します。

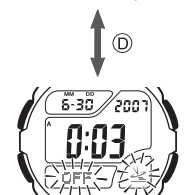
※セット状態で2～3分間何も操作を行なわないと、自動的にセット状態が解除されます。



3. セットする

⑩ ボタンを押します

→ ON と OFF が切り替わります。



4. セットを終わる

⑩ ボタンを押します

→ 点滅が止まり、時刻モードの表示に戻ります。



★自動受信を ON にすると…

●ホームタイム都市が TYO、SEL、TPE、BJS、HKG の場合

自動受信は ON になり、「おたかどや山標準電波送信所 (40kHz)」と「はがね山標準電波送信所 (60kHz)」からの電波のうち、受信しやすい方を自動的に選びます（自動選局）。
※前回受信に成功した方の電波を優先的に受信します。

●ホームタイム都市が HNL、ANC、YVR、LAX、YEA、DEN、MEX、YWG、CHI、MIA、YTO、NYC、YHZ、YYT の場合

自動受信は ON になり、アメリカのフォートコリンズ送信所からの電波を受信します。

●ホームタイム都市が LIS、LON、MAD、PAR、ROM、BER、STO、ATH、MOW の場合

自動受信は ON になり、イギリスのラグビー送信所とドイツのマインフリンゲン送信所からの電波のうち、受信しやすい方を自動的に選びます（自動選局）。
※前回受信に成功した方の電波を優先的に受信します。

■ 受信に関するご注意

- 自動受信は時刻モードとワールドタイムモードでのみ行なわれます。
- 以下のときは、電波受信を行ないません。
・タイマー計測中のとき。
- 自動受信中にボタン操作を行なうと、受信を中断します。
- 受信は送信されている電波の届く範囲内で行なってください。
ただし、電波の届く範囲内でも、地形や建物の影響を受けたり、季節や時間帯（昼・夜）などによってうまく受信できないことがあります。
- 電波障害により、誤った信号を受信することがあります。
そのときは、再度受信を行なってください。
- 本機は日本、アメリカ、イギリス、ドイツで送信されている電波に合わせて設定されていますので、電波が届かない地域では通常の時計としてご使用ください。
- 電波受信を行なわないときは、平均月差±20秒以内の精度範囲で動きます。
- 極度の静電気により、誤った時刻を表示することがあります。
- 受信中にアラームが鳴ると、受信を中断します。
- 本機のカレンダー機能は2099年までですので、2100年以降は受信してもエラーとなります。

■ こんなときには

1. 電波が受信できないのですが？

- 電波の送信が中断していませんか。
保守作業や雷対策等で一時的に送信が中断されることがあります。
- 電波が受信できない地域にいませんか。
電波受信ができる地域は、「電波の受信範囲の目安」をご覧ください。
- 電波受信環境が悪い場所にいませんか。
電波受信できる地域であっても電波が遮断されたり、発生するノイズにより受信しにくくなります。受信はこのような場所を避けて行なってください（「使用場所について」参照）。
- ホームタイム都市が間違えて設定されていませんか。
ホームタイム都市の設定が「電波の受信範囲の目安」に記載されている都市以外の場合は、電波受信を行ないません。「セットのしかた」をご覧ください、ホームタイム都市を正しく設定してください。
- 自動受信設定がOFFになっていませんか。
「自動受信 ON / OFF の設定」をご覧ください、自動受信設定を ON に設定してください。
- 自動受信を行なう時間帯に、時刻モードまたはワールドタイムモード以外になっていませんか。
自動受信は時刻モードまたはワールドタイムモードで行なわれませんので、自動受信時間帯は他のモードに切り替えしないでください。

2. 電波を受信したのに、時報と時計の表示が若干ずれるのですが？

- 電波時計は標準電波を受信して時刻修正を行ないますが、時計内部の演算処理等により若干（1秒未満）のずれが発生します。

3. 電波を受信したのに、時刻がちょうど1時間進んでいるのですが？

- サマータイムの設定がONになっていませんか。「セットのしかた」をご覧ください、サマータイムの設定をOFFまたはAUTOにしてください。

4. 電波を受信したのに、時刻がくるっているのですが？

- ホームタイム都市が正しく設定されていますか。「セットのしかた」をご覧ください、ホームタイム都市を正しく設定してください。

5. 自動受信 ON / OFF の設定ができないのですが？

- ホームタイム都市の設定が「電波の受信範囲の目安」に記載されている都市以外の場合は、自動受信 ON / OFF の設定を行なうことができません。「セットのしかた」をご覧ください、ホームタイム都市を正しく設定してください。

6. 自動受信は何時頃行なわれるのですか？

- 自動受信は電波状況の良い夜間に行なわれます。夜間にお休みのときは、電波送信所方向の窓際に時計の12時位置（受信アンテナ部）を外に向けて置いてください。

7. 手動受信のしかたは？

- 時刻モードのときに⑩ボタン（右下）を約2秒間押し続けます。「RC！」が表示され手動受信が開始されますので、電波送信所方向の窓際に時計の12時位置（受信アンテナ部）を外に向けて置いてください。

8. 受信日時の確認のしかたは？

- 時刻モードのときに⑩ボタンを押します。受信が成功して、時刻修正された月日と時分が表示されます。

★電波受信ができないときや受信しても時刻が合わないときなどは、設定を確認してください。

※本機は工場出荷時および電池交換後には、以下の内容でセットされています。

自動受信	ON	自動受信する
ホームタイム都市	TYO	東京
サマータイム	AUTO	電波受信による自動切替え

ストップウォッチの使い方

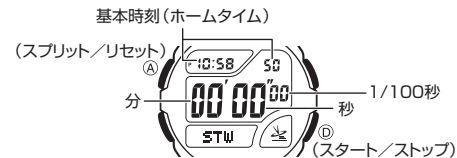
ストップウォッチは1/100秒単位で59分59秒99まで計測できます。計測範囲を超えると、自動的に0に戻って計測し続けます。

■ 計測のしかた

ストップウォッチモードのとき

⑩ボタンを押します

→ ⑩ボタンを押すごとに、計測がスタート/ストップします。



- ★計測中に①ボタンを押すと、表示は止まりますが、内部では計測を続けるスプリット計測となります（「SPL」が表示されます）。
※スプリット計測中にモードを切り替えと、スプリットは解除されます。
- ★計測ストップ後①ボタンを押すと、計測値が0に戻ります（リセット）。

「操作のしくみと表示の見方」にしたい⑩ボタンを押し、ストップウォッチモードにします。

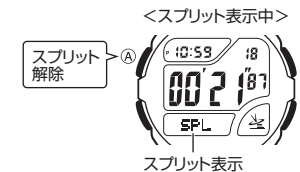
● 通常計測



<積算計測>

ロスタイムのあるときは、ストップ後リセットせずに⑩ボタンを押して再スタートすれば、表示タイムに引き続き計測を始めます。

● スプリットタイム（途中経過時間）の計測



● 1・2着同時計測



ワールドタイムの使い方

「操作のしくみと表示の見方」にしたがいⓐ ボタンを押して、ワールドタイムモードにします。

ワールドタイムモードでは、世界48都市（29タイムゾーン）の時刻を簡単に知ることができます。

※ワールドタイムは、基本時刻との時差にしたがい他の都市の時刻が自動的にセットされます。

※ワールドタイムモードに切り替えると、前回このモードで最後に見た都市の時刻を表示します。

■ご注意■

ワールドタイムが合っていないときは、時刻モードの時刻およびホームタイム都市設定を確認し、違っているときは正しくセットしてください。

* セットについては「セットのしかた」参照。

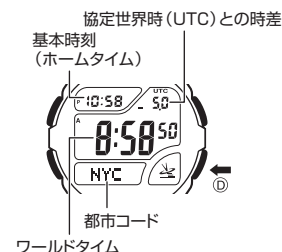
■都市のサーチ

ワールドタイムモードのとき

⑩ ボタンを押します

→ ⑩ ボタンを押すごとに都市コードが切り替わります。

※ ⑩ ボタンを押し続けると早送りします。



■サマータイム (DST) について

サマータイムとは DST (Daylight Saving Time) とも言い、通常の時刻から1時間進める夏時間制度のことです。サマータイムの採用時期は国や地域により異なりますし、採用していないところもありますのでご注意ください。

■サマータイムのON/OFF設定

準備：ワールドタイムモードのとき、⑩ ボタンを押して、設定したい都市を選びます。

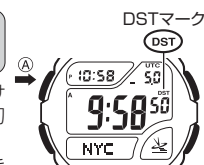
Ⓐ ボタンを約2秒間押し続けます

→ 上記の操作を行うごとにサマータイムのON/OFFが切り替わります。

※ サマータイムがONのときは、DSTマークが点灯して、通常の時刻より1時間進みます。

※ 各都市ごとにサマータイムを設定することができます。

※ ホームタイムで設定している都市をサマータイムONにしたときは、ホームタイム（基本時刻）もサマータイムONになります。



タイマーの使い方

「操作のしくみと表示の見方」にしたがいⓐ ボタンを押して、タイマーモードにします。

タイマーは1分単位で60分までセットできます。セットした時間を経過（タイムアップ）すると10秒間の電子音が鳴ります。タイムアップすると、計測が止まります。約10秒後にタイマー時間表示（計測リセット状態）に戻ります。

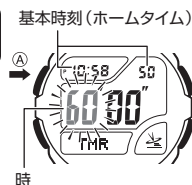
■タイマーのセット

1. セット状態にする

タイマーモード（計測リセット状態）のとき

Ⓐ ボタンを約2秒間押し続けます

※ セット状態で2～3分間何も操作を行なわないと、自動的にセット状態が解除されます。

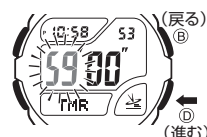


2. セットする

⑩ または Ⓑ ボタンを押します

→ ⑩ ボタンを押すごとに1つずつ進み、Ⓑ ボタンを押すごとに戻ります。

※ ⑩・Ⓑ ボタンとも押し続けると早送りができます。



3. セットを終わる

Ⓐ ボタンを押します

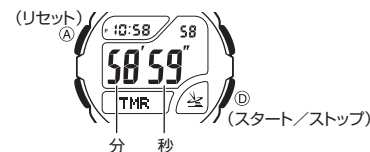
→ 点滅が止まり、セット完了です。

■タイマーの使い方(減算計測のしかた)

⑩ ボタンを押します

→ ⑩ ボタンを押すごとに計測がスタート/ストップします。

※ 計測は1分単位で行ないます。



★ 計測ストップ後 Ⓐ ボタンを押すと、計測前の表示に戻ります（タイマー時間にリセット）。

★ ロスタイムがあるときは、⑩ ボタンでストップ後、もう一度 ⑩ ボタンを押すと表示タイムに引き続き計測を始めます。

■都市コード一覧

コード	時差	都市名	コード	時差	都市名
PPG	-11	パゴパゴ	STO	+1	ストックホルム
HNL	-10	ホノルル	ATH	+2	アテネ
ANC	-9	アンカレジ	CAI	+2	カイロ
YVR	-8	バンクーバー	JRS	+2	エルサレム
LAX	-8	ロサンゼルス	MOW	+3	モスクワ
YEA	-7	エドモントン	JED	+3	ジェッダ
DEN	-7	デンバー	THR	+3.5	テヘラン
MEX	-6	メキシコシティ	DXB	+4	ドバイ
YWG	-6	ウィニペグ	KBL	+4.5	カブール
CHI	-6	シカゴ	KHI	+5	カラチ
MIA	-5	マイアミ	DEL	+5.5	デリー
YTO	-5	トロント	DAC	+6	ダッカ
NYC	-5	ニューヨーク	RGN	+6.5	ヤンゴン
CCS	-4	カラカス	BKK	+7	バンコク
YHZ	-4	ハリファックス	HKG	+8	香港
YYT	-3.5	セントジョンズ	BJS	+8	北京
RIO	-3	リオデジャネイロ	TPE	+8	台北
RAI	-1	ブライア	SEL	+9	ソウル
LIS	+0	リスボン	TYO	+9	東京
LON	+0	ロンドン	ADL	+9.5	アデレード
MAD	+1	マドリード	GUM	+10	グアム
PAR	+1	パリ	SYD	+10	シドニー
ROM	+1	ローマ	NOU	+11	ヌーメア
BER	+1	ベルリン	WLG	+12	ウェリントン

※この表は2006年6月現在作成のものです。

※この表の時差は協定世界時(UTC)を基準としたものです。

■タイムアップになると

セットした時間を経過すると、10秒間電子音が鳴り、タイムアップを知らせます。

■鳴っている電子音を止めるには

いずれかのボタンを押すと音が止まります。

アラーム・時報の使い方

「操作のしくみと表示の見方」にしたがい **ⓐ** ボタンを押して、アラームモードにします。

アラームモードでは、時分を設定でき、設定した時刻になると10秒間電子音が鳴ります。
また、毎正時(00分)に時報を鳴らすこともできます。

■アラーム時刻のセット

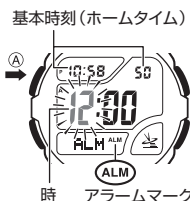
1. セット状態にする

アラームモードのとき

ⓐ ボタンを約2秒間押し続けます

→「時」が点滅します。
※アラームマークが点灯して、自動的にアラームONになります。

※セット状態で2～3分間何も操作を行なわないと、自動的にセット状態が解除されます。



2. セット箇所を選ぶ

ⓐ ボタンを押します

→ **ⓐ** ボタンを押すごとに点滅箇所が「時」⇄「分」で移動します。セットしたい箇所を点滅させます。

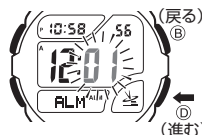


3. 点滅箇所をセットする

ⓐ または **ⓑ** ボタンを押します

→ **ⓐ** ボタンを押すごとに点滅箇所の数字が進み、**ⓑ** ボタンを押すごとに戻ります。

※ **ⓐ**・**ⓑ** ボタンとも、押し続けると早送りします。



2～3の操作を繰り返して、アラーム時刻をセットします。

4. セットを終わる

ⓐ ボタンを押します

→点滅が止まり、セット完了です。

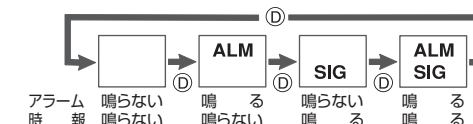
■アラーム・時報のON/OFF設定

アラームモードのとき

ⓐ ボタンを押します

→ **ⓐ** ボタンを押すごとにアラームマークと時報マークが点灯／消灯を繰り返します。

※それぞれのマークが点灯しているときにONとなり、アラーム・時報が鳴ります。



■鳴っている電子音を止めるには

いずれかのボタンを押すと音が止まります。

■モニターアラーム

アラームモードのとき、**ⓐ** ボタンを押し続けると、押し続けている間アラーム音が鳴ります。

ホームタイムデータ(時刻・カレンダー)の合わせ方

ホームタイムデータのセットとは、お使いになる地域(都市)や時刻・カレンダー等を合わせることです。

※ホームタイムデータのセットや修正は時刻モードの時刻表示で行ないます。

■セットのしかた

1. セット状態にする

時刻モードの基本時刻表示のとき

ⓐ ボタンを約2秒間押し続けます

→都市コードが点滅します。
※セット状態で2～3分間何も操作を行なわないと、自動的にセット状態が解除されます。



2. ホームタイム都市を選ぶ

ⓐ または **ⓑ** ボタンを押します

→ **ⓐ** ボタンを押すごとに都市コードが進み、**ⓑ** ボタンを押すごとに戻ります。本機をお使いになる地域(都市)を選びます。

*「都市コード一覧」参照。

※ **ⓐ**・**ⓑ** ボタンとも、押し続けると早送りができます。



3. 「サマータイム設定」にする

ⓐ ボタンを押します

→サマータイムの切り替えになります。



4. サマータイムを設定する

ⓐ ボタンを押します

→ **ⓐ** ボタンを押すごとにサマータイムの設定が切り替わります。



●AUTO
電波受信により、自動的にサマータイムのON/OFFが切り替わります。

●OFF
サマータイムはOFFになります(通常時間)。

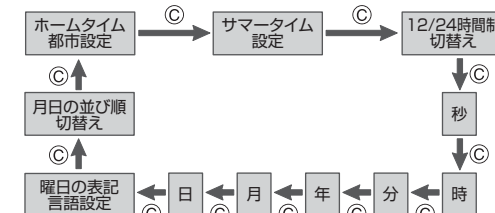
●ON
サマータイムはONになります(夏時間)。
※セット完了後、DSTマークが点灯して、通常の時刻より1時間進みます。

※ホームタイム都市が受信機能対応都市(「電波の受信範囲の目安」参照)以外の場合は、「OFF」⇄「ON」で表示が切り替わります。

5. セット箇所を選ぶ

ⓐ ボタンを押します

→ **ⓐ** ボタンを押すごとに以下の順で点滅箇所が移動します。設定したい箇所を点滅させます。



6. 点滅箇所をセットする

⑩ または ⑨ ボタンを押します

⇒ ⑩ または ⑨ ボタンで点滅箇所をセットします。

a. 「12/24 時間制切替え」のときは…

⑩ ボタンを押すごとに12時間制表示「12H」と24時間制表示「24H」が切り替わります。



12/24時間制

b. 「秒」セットのときは…

⑩ ボタンを押すと「00 秒」からスタートします。

※秒が00～29のときは切り捨てられ、30～59のときは1分繰り上がって「00 秒」になります。(時報は「時報サービス 117 番」が便利です)

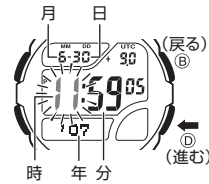


00秒になる

c. 「時」「分」「年」「月」「日」セットのときは…

⑩ ボタンを押すごとに点滅箇所の数字が進み、⑨ ボタンを押すごとに戻ります。

※⑩・⑨ ボタンとも、押し続けると早送りができます。



※「時」のセットのとき、午前／午後 (P) または 24 時間制にご注意ください。

※「年」は'00 (2000 年) ～'99 (2099 年) の範囲内でセットできます。正しくセットすると、自動的に曜日が算出されます。

※カレンダーはうるう年および大の月、小の月を自動判別するフルオートカレンダーです。

d. 「曜日の表記言語設定」のときは…

⑩ ボタンを押すごとに言語が切り替わります。

※押し続けると早送りができます。



曜日表示言語

e. 「月日の並び順切替え」のときは…

⑩ ボタンを押すごとに「M/D (月・日)」と「D/M (日・月)」が切り替わります。



月日並び順

7. セットを終わる

⑨ ボタンを押します

⇒ 点滅が止まり、セット完了です。

※ 点滅表示のまま2～3分間すると、自動的に点滅が止まります。

	日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
ENG : 英語	SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
ESP : スペイン語	DOM	LUN	MAR	MIÉ	JUE	VIE	SÁB
FRA : フランス語	DIM	LUN	MAR	MER	JEU	VEN	SAM
POR : ポルトガル語	DOM	SEG	TER	QUA	QUI	SEX	SÁB
DEU : ドイツ語	SON	MON	DIE	MIT	DON	FRE	SAM
ITA : イタリア語	DOM	LUN	MAR	MER	GIO	VEN	SAB
CHN : 中国語	日	一	二	三	四	五	六
RYC : ロシア語	BC	ПН	BT	CP	4T	ПT	CB
JPN : 日本語	日	月	火	水	木	金	土